



ユーザーガイド

TurningPoint® AnyWhere™ for MAC Ver. 3.0

TurningPoint
AnyWhere

システム要件

- TurningPoint2008のライセンスが有効なRF/IRレシーバまたは有効なResponseWare™のアカウント。
 - G3 以上のプロセッサ。
 - Mac OS X10.4 以上。
 - 256 MBのRAM（512MB 以上を推奨）。
 - 10 MB のハード ディスク の空き容量。
 - 標準の USB 1.1/2.0 ポート（USB ベースのハードウェア デバイス）。
 - Ethernet または 802.11 互換の無線ネットワーク カード*。
- * ResponseWare使用時に必要。

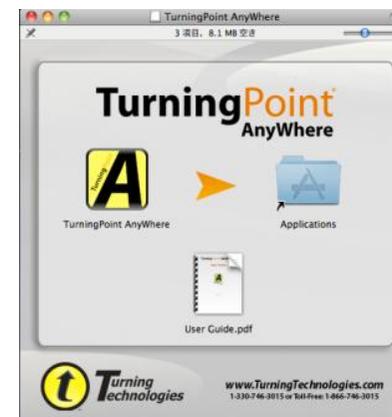
TurningPoint AnyWhereのインストールと起動

旧バージョンのTurningPoint AnyWhereがインストールされている場合、新バージョンをインストールする前にすべての関連ファイルを削除し、ごみ箱を空にしてください。

1. ご購入いただいた商品に同封された CD からコピーするか、または KEEPAD JAPAN のホームページから最新版をダウンロードして、インストールできます。KEEPAD JAPAN ウェブサイト <http://www.keepad.com/jp> ダウンロードセクションから“TurningPoint AnyWhere for MAC” をダウンロードできます。（ダウンロードする際は、個人情報の入力が必要です。）
2. コピーまたは、ダウンロードした拡張子 DMG (“Disk image file”) ファイルをダブルクリックしてインストールを開始します。



3. 表示される以下の画面で、“TurningPoint AnyWhere” のロゴを右側の “Applications” フォルダ内にドラッグします。（“TurningPoint AnyWhere” がアプリケーションフォルダに保存されます。）



4. システムを再起動します。
5. アプリケーションフォルダ内にある、“TurningPoint AnyWhere” のアイコンをクリックすると、TurningPoint AnyWhere が起動します。

NOTE: ・アプリケーションフォルダ内にある TurningPoint AnyWhere のアイコンを Dock 上にコピーすることで、より簡単に起動することができます。
・インストール後、DMGファイル (“Disk image file”) は削除しても構いません。



ユーザーガイド

TurningPoint® AnyWhere™ for MAC Ver. 3.0



TurningPoint AnyWhere のインターフェース

TurningPoint AnyWhere の操作は以下の 3 つのインターフェースで行います。

- ・ Launch Pad : ホーム画面。
- ・ メニューバー : 各種機能の操作中に利用可能。
- ・ 表示バー : 投票を行う際に利用。

Launch Pad の使用方法

TurningPoint AnyWhere を起動すると、Launch Pad が表示されます。

Launch Pad は、TurningPoint AnyWhere の各種機能を直接起動することができるポータルパネルです。表示バーを起動して投票を開始したり、参加者リストや質問リストを作成・管理する画面を起動させることができます。



- ① TurningPoint AnyWhere の表示バーを起動し、投票を開始します。
- ② 作成済みの質問リストや参加者リストを指定して、投票を開始します。
- ③ 参加者リストの作成、編集を行います。
- ④ 質問リストの作成、編集などを行います。
- ⑤ 保存したセッションの質問や投票結果を表示することができます。

- ⑥ レポート作成などを行います。
- ⑦ TurningPoint AnyWhere を起動している Mac PC のレシーバの状態が表示されます。また、“環境設定”画面の [レスポンスデバイス] 項目を直接開くこともできます。
- ⑧ ResponseWare の設定画面を表示します。
- ⑨ TurningPoint AnyWhere の環境設定画面を開きます。

メニューバーについて

Mac OSでは、アクティブなアプリケーションのメニューを表す項目がメニューバー上に表示されます。TurningPoint AnyWhere が起動している際に、メニューバーよりさまざまな操作が可能になります。



TIP: TurningPoint AnyWhere がメニューバーに表示されていない場合は、メニューバーの

TurningPoint AnyWhereアイコン (または、表示バーの ボタン) より、**【アプリケーションを手前に表示する】**を選択します。

- * **【ファイル】**メニューから、セッションの保存やリセットを行うことができます。
- * **【参加者リスト】** および **【質問リスト】** メニューからそれぞれ新規作成や編集を行うことができます。
- * **【ポーリング】** メニューから、投票の開始/停止など行うことができます。
- * **【ウィンドウ】** メニューから、Launch Pad、表示バー、質問リスト、レポートなどを表示、起動することができます。
- * **【TurningPoint AnyWhere】** メニューから、バージョン情報を確認したり、アプリケーションを終了したりすることができます。
- * メニューバー上のTurningPoint AnyWhere のステータスアイコンからも上記の一部の操作が可能です。





ユーザーガイド

TurningPoint® AnyWhere™ for MAC Ver. 3.0

TurningPoint
AnyWhere

レスポンスデバイスの設定と投票テスト

1. RF または IR レシーバをパソコンに接続します。
2. TurningPoint AnyWhere を起動します。
3. Launch Pad が起動後しばらくすると、レシーバ欄にレシーバのチャンネル数が表示されます。
(出荷時はチャンネル 41 に設定されています。)
4. 手順 3 のレシーバのチャンネル欄をクリックします。
5. **【環境設定】** 画面内の **【レスポンスデバイス】** の設定が表示されます。
6. RF レシーバの無線周波チャンネルを変更したい場合、**【環境設定】** 画面右の ResponseCard のチャンネルに表示されるレシーバのシリアル番号横のドロップダウンメニューから変更することができます。
 - IR レシーバの場合は、レシーバのシリアル番号の表示を確認してください。
7. **【環境設定】** 画面上の **【投票テスト】** ボタンを選択します。
8. 画面下にある **【テスト開始】** をクリックします。



9. 使用予定のレスポンスデバイスのボタンを押します。レスポンスデバイスのデバイス ID、押されたボタンが順番に表示されます。レスポンスデバイスからの投票を正常に受け付けるには、レシーバとレスポンスデバイスが同じ無線周波チャンネルに設定されている必要があります。
10. **【テスト終了】** をクリックします。
11. **【環境設定】** 画面 左上の赤色の×ボタンをクリックして **【環境設定】** 画面を閉じます。



ユーザーガイド

TurningPoint® AnyWhere™ for MAC Ver. 3.0

TurningPoint
AnyWhere

基本的な投票

1. Launch Padの【投票】をクリックします。
2. 表示バーが起動しますので、【投票の開始】 (▷) ボタンをクリックし投票受付を開始します。
TIP: 【環境設定】の【アプリケーション】内から、投票を開始・停止するショートカットキーを割り当てることができます。



(▷) ボタンの右下をクリックし、受付可能な選択肢の数を設定することができます。

【投票の開始】 (▷) ボタンは【投票の停止】ボタン (□) に変わります。

表示バーの【グラフ】ボタンをクリックすると、投票結果がリアルタイムでグラフ表示されます。再度【グラフ】ボタンをクリックするとグラフは閉じます。

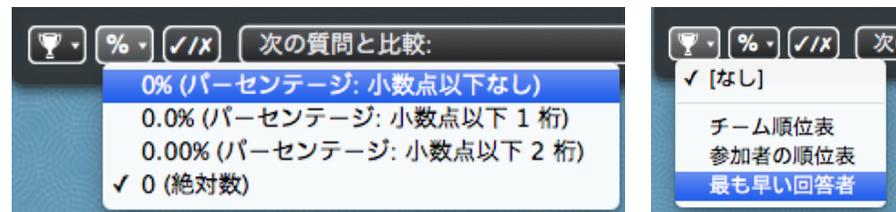
3. TurningPoint AnyWhere が参加者のレスポンスデバイスから投票を受け付けます。受信された投票数が、表示バーの【レスポンス】にカウントされます。
4. 【投票の停止】ボタン (□) をクリックすると、投票結果が表示されます。投票結果のグラフ画面は右下の角をドラッグしてサイズを調整できます。

TIP: 【環境設定】の【一般設定】内から、投票終了後にグラフが自動的に表示されないように設定できます。

5. それぞれの回答のグラフバーを右クリックして【回答*を正解としてマーク】を選択すると、選択した回答を正解として設定することができます。



TIP: 画面下のボタンより投票者表示 (%/絶対数) の変更、正解者の中で最も早い回答者の表示なども可能です。



6. 別の質問で投票を行うには上記 2-5 を繰り返してください。
TIP: 表示バーが表示されない場合や x ボタンで閉じてしまった場合、TurningPoint AnyWhere のステータスアイコンをクリックし、【ウィンドウ】→【表示バー】を選択することで表示することができます。



表示バーの説明



(図 1)

- ① 【投票の開始/停止】ボタン
- ② 【追加の操作】ボタン: 主に表示バー上のボタンより操作できる機能をこちらのボタンから利用することができます。
- ③ 【グラフ】ボタン: 投票結果がリアルタイムでグラフ表示されます。再度【グラフ】ボタンをクリックするとグラフは閉じます。
- ④ 【プレゼンテーションウィンドウの表示/非表示】ボタン: 質問リストを読み込んで投票を受け付ける際、質問リストを表示するか否かを設定します。
- ⑤ 【レスポンス・グリッドの表示/非表示】ボタン: レスポンスを投票した参加者がグリッド上に表示されます。
- ⑥ 【非レスポンス・グリッドの表示/非表示】ボタン: レスポンスをまだ投票していない参加者がグリッド上に表示されます。
- ⑦ 【カウントダウンタイマ】ボタン: 図1のように、投票終了までの時間をカウントダウンします。
- ⑧ 【接続情報の表示/非表示】ボタン: パソコンに接続しているレシーバのチャンネル値を表示します。
- ⑨ 【表示バーの縮小】ボタン: 表示バーをより簡素化したインターフェースに変更します。
- ⑩ 【レスポンス】: 受信された投票数が表示されます。



ユーザーガイド

TurningPoint® AnyWhere™ for MAC Ver. 3.0



投票結果の保存

投票結果は、結果の確認やレポート作成のため、セッションファイル (*.TPZ) として保存することができます。

1. メニューバー上のTurningPoint AnyWhere のステータスアイコンをクリックして、**【セッションに名前を付けて保存】**を選択します。
2. セッションファイルに名前を付けて、**【保存】**をクリックします。
 - セッションファイルのデフォルトの保存先として、TurningPoint AnyWhere が指定するディレクトリが表示されます。
 - セッションを保存する際、“新規セッション 日付+時間”がデフォルトのファイル名となっています。

TIP: セッションを保存せず表示バーを閉じた場合、Launch Pad 上でセッションの保存を行うことができます。セッションを保存する必要がある時は、Launch Pad 上で**【セッションの保存】**をクリックしてください。

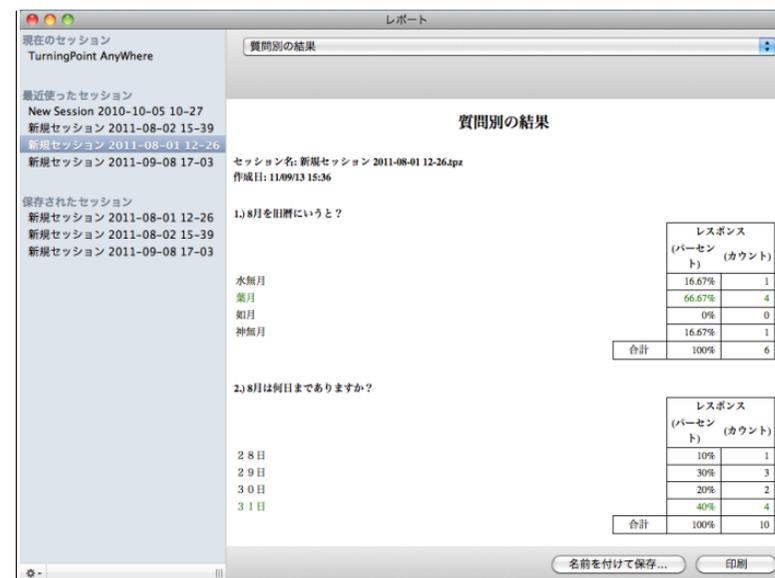
レポートの作成

セッションファイルをもとに、レポートを作成することができます。

1. Launch Pad の**【作成と管理】**より、**【結果】**をクリックします。
2. **【レポートの実行】**をクリックすると、**【レポート】**画面が開きます。
3. レポート画面左側より、任意のセッションを選択します。
 - レポート画面の左側には、**【保存されたセッション】**、**【最近使ったセッション】**、**【現在のセッション】**が表示されます。レポートを作成したいセッションが表示されていない場合は、

レポート画面左下の  **【セッションのインポート】** ボタンをクリックし、セッションを選択してください。選択されたセッションは、**【最近使ったセッション】** 欄に表示されます。

4. レポート画面右側の一番上にあるドロップダウンメニューからレポートの種類を選択すると、手順3で選択したセッションに対するレポートが表示されます。



5. 印刷するには**【印刷】**を、レポートを保存するには**【保存】**をクリックします。ファイルとして保存する場合、HTML、CSV、または、PDF形式で保存することができます。

TIP: CSV形式で保存したファイルはiWork Numbersで開くことが可能です。



ユーザーガイド

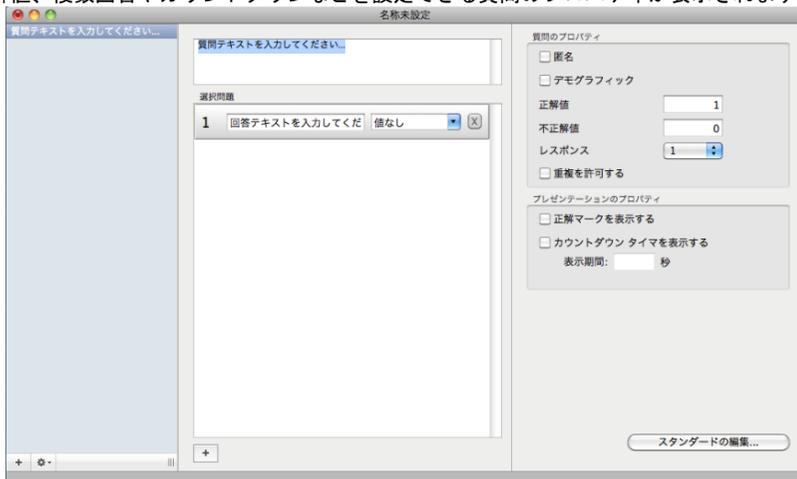
TurningPoint® AnyWhere™ for MAC Ver. 3.0

TurningPoint
AnyWhere

質問リストの作成

TurningPoint AnyWhere では、投票前に質問リストを作成することができます。

1. Launch Pad の【作成と管理】より、【質問リスト】をクリックします。
2. 【質問リスト】の下に表示される【新規質問リスト】をクリックします。
【質問リストエディタ】が開きます。質問リストエディタ 画面左側に、入力された質問が表示されます。選択された質問の内容と回答選択肢が画面中央に表示され、画面の右側には、正解・不正解値、複数回答やカウントダウンなどを設定できる質問のプロパティが表示されます。



3. 画面中央上部にある【質問テキストを入力してください】ボックスに質問を入力します。
4. 【回答テキストを入力してください】ボックスに選択肢の回答を入力します。
 - *選択肢の横にあるドロップダウンメニューから【正解】を選択して、正解を指定できます。この場合、その他の選択肢はすべて自動的に【不正解】に設定されます。
 - *選択肢の横にあるドロップダウンメニューから【正解】を選択して、複数の正解を設定できます。
 - *投票が終了した後で正しい回答の横に正解マークを表示するには、質問のプロパティ内にある【正解マークを表示する】ボックスにチェックをいれます。画面左側に表示されている質問を【Command】キーを押しながら複数選択することで、この設定をすべての質問に適用することができます。

*正解、不正解に対する得点は、画面右側の【質問のプロパティ】にある【正解値】、【不正解値】に入力することができます。（デフォルトの回答値は、1ポイントです。）

5. 質問リストエディタの画面中央にある質問および選択肢を入力する欄の下にある【+】ボタンをクリックすると、新しい選択肢を追加することができます。
6. 選択肢の【x】をクリックすると、選択肢リストから削除できます。
7. 質問リストエディタの画面左下にある【+】ボタンをクリックすると、新しい質問が追加できます。
8. 質問リストの作成が終了したら、質問リストエディタの画面左下にある  ボタンをクリックし、【名前を付けて保存】を選択して、質問リストを保存します。





ユーザーガイド

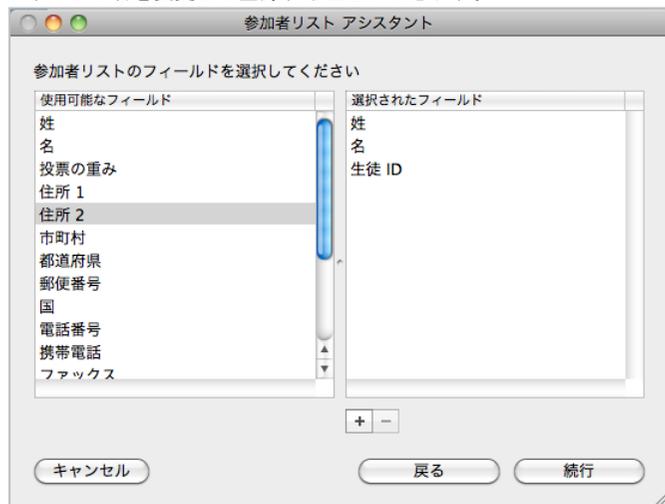
TurningPoint® AnyWhere™ for MAC Ver. 3.0



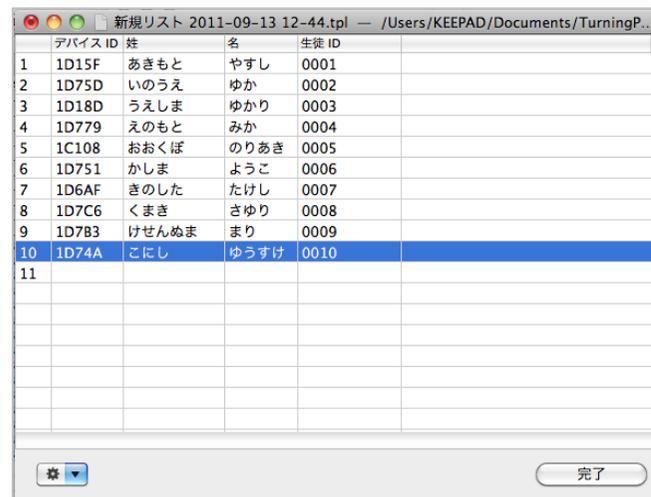
参加者リストの作成

参加者リストを利用することにより、プレゼンテーション中に出された質問に対してレスポンスデバイスで回答を送信した参加者を個々に識別することができ、参加者と投票結果を結び付けることが可能になります。

1. Launch Padの【作成と管理】より、【参加者】をクリックします。
2. 【参加者】の下に表示される【新しい参加者リスト】をクリックします。
【参加者リストアシスタント】が開きます。
3. 目的に応じたテンプレートを選択し、【続行】ボタンをクリックします。
4. 参加者リストに表示させたいフィールドを追加し、【続行】ボタンをクリックします。
*左側の【使用可能なフィールド】一覧より、任意のフィールドをダブルクリックして追加できます。
*すでに【選択されたフィールド】に追加したフィールドを削除したい場合は、【-】ボタンをクリックします。
*希望のフィールドが左側の一覧にない場合、【+】をクリックし、カスタムフィールドを追加後、フィールド名を変更して登録することができます。



5. 参加者一覧にグループを含めたい場合は、グループ名を入力して、追加します。参加者をグループ分けすることで、投票結果をチーム別で確認することもできます。
*グループ分けする必要がない場合は、何も入力せず【続行】ボタンをクリックします。
6. 【参加者リスト情報】画面でフィールド数などを確認し、参加者リストに任意の名前を付けます。
7. 【終了】ボタンをクリックすると、参加者情報の入力画面が表示されます。プレゼンテーションで投票予定の参加者情報を追加していきます。
*【デバイス ID】欄には、本 TurningPoint 製品をご購入いただいた際に弊社より提出しておりますレスポンスデバイスのデバイス ID（英数字 6 ケタ）一覧の情報をご活用ください。
*参加者に特定のデバイス ID のレスポンスデバイスを配布することで、個々の参加者の投票結果を確認することができます。



8. 【完了】ボタンを押します。



ユーザーガイド

TurningPoint® AnyWhere™ for MAC Ver. 3.0

TurningPoint
AnyWhere

質問リスト／参加者リストの読み込みと投票

1. Launch Pad の【投票アシスタント】をクリックします。
2. 【投票アシスタント】画面の【質問リスト】および【参加者リスト】ドロップダウンメニューより、作成したそれぞれのリストを選択します。



3. 【投票アシスタント】画面右下の【投票】ボタンをクリックすると、表示バーが開きます。
*表示バーに質問が表示されます。



4. 前述の『基本的な投票』の手順に従って、投票を行います。
*投票受付を開始すると、選択した質問リストの質問が別ウィンドウでプレゼンテーション画面として表示されます。

TIP: 質問が表示されたプレゼンテーション画面は、左下にある  ボタンをクリックすることで、全画面表示と元のサイズの切り替えができます。

- *投票を進めると、表示バー内の質問も、質問リスト内の順序で変わります。
- *質問リスト内の特定の質問に対して投票を行いたい場合、投票を開始する前に表示バーの質問右横の  をクリックし、任意の質問を選択します。

また、質問リストは、以下の方法でも投票前に読み込むことができます。

1. Launch Pad の【作成と管理】より、【質問リスト】をクリックします。
2. 【質問リストを開く】をクリックして、任意の質問リスト（拡張子は*.TPQ）を選択し、【開く】をクリックします。
3. 再度 Launch Pad に戻りますので、【投票】をクリックします。
4. 前述の『基本的な投票』の手順に従って、投票を行います。



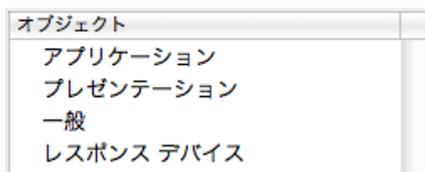
ユーザーガイド

TurningPoint® AnyWhere™ for MAC Ver. 3.0



各種設定

Launch Padの【環境設定】より、下記4種類のオブジェクトの詳細設定を行うことができます。



1. 【アプリケーション】：質問と回答に関する各種詳細設定を行うことができます。

アプリケーションの設定

ファイルの場所	/Macintosh H...Point AnyWhere	変更...
自動的にアップデートを確認する	いいえ	

その他

正解ポイント値	1
不正解ポイント値	0
カウントダウン タイマの期間	30
デフォルトの回答数	10

ショートカット キー

投票を開始/停止する	⌘ 1	変更...
レスポンス グリッドの表示/非表示	⌘ 7	変更...
非レスポンス グリッドの表示/非表示	⌘ 8	変更...
カウントダウン タイマの表示/非表示	⌘ t	変更...
カウントダウン タイマの動作/一時停止	⌘ p	変更...

2. 【プレゼンテーション】：スライドショーでの詳細な表示設定を行うことができます。

プレゼンテーション

選択肢簡条マークの設定
 質問と回答を表示する
 質問のフォント
 回答のフォント
 レスポンス
 重複を許可する
 複数レスポンスの約数

数値	▼
いいえ	▼
Lucida Grande 48	変更...
Lucida Grande 36	変更...
1	▼
いいえ	▼
デバイス	▼

競争

無回答者も含める
 チーム順位表のチーム
 順位表の参加者
 最も早い回答者

いいえ	▼
5	▼
5	▼
5	▼



ユーザーガイド

TurningPoint® AnyWhere™ for MAC Ver. 3.0



3. 【一般】：グラフに関する詳細な表示設定を行うことができます。

一般設定

結果を表示する

スクリーンショットを含める

ステータス項目を表示する

グラフの設定

グラフのタイプ

結果ウィンドウ タイプ

表示フォント Lucida Grande 18

1 番目のグラフの色

2 番目のグラフの色

3 番目のグラフの色

4 番目のグラフの色

5 番目のグラフの色

6 番目のグラフの色

7 番目のグラフの色

8 番目のグラフの色

9 番目のグラフの色

10 番目のグラフの色

4. 【レスポンス デバイス】：送受信機器の設定を行うことができます。

ResponseCard のチャンネル

不明

レスポンス デバイス一般

強制的にチャンネルを変更する

参加者リストを実行する

無効なレスポンスのお知らせ

PresenterCard

PresenterCard のデバイス ID

プログラマブル ボタン 1

お問い合わせ

KEEPAD JAPAN 株式会社

大阪本社 : 06 6612 8700
東京支社 : 03 5565 1834

Email : sales.jp@keepad.com

Website : <http://www.keepad.com/jp>